



十勝岳&火山の恵み満喫コース

大雪山国立公園・十勝岳連峰の大自然に飛び込んでみませんか？

活火山十勝岳の山腹を歩き、噴火の歴史を目撃者である語り部と直接話したり、噴火災害から町を守るべく建設された砂防ダムで青い川の水の謎を探ったり、活火山の恵み、温泉を満喫したり…

山だけでなく、このエリア自慢の景色、パッチワークの丘も楽しむこのコース。

もちろん、焼肉に乳製品、とれたての野菜等々と、火山の恵みを凝縮したジオフードも満喫。

十勝岳ジオパークを満喫するならこのコース！ 十勝岳の魅力と恵みを、余すところなくご紹介します。

1日目

DAY1

上富良野の町から、一路、十勝岳の麓へ。
道の途中には、100年前の泥流で流れてきた大岩も。



十勝岳爆発記念碑

道道353号線

上富良野の町と十勝岳を結ぶ道道353号。
190万年前の美瑛火砕流、110～120万年前の十勝火砕流でできた丘陵地帯を縫ってバスは走ります。

この青い水に間近かに迫ると共に、噴火泥流から町を守るべく建設された砂防ダム(透過型堰堤)へ。
泥流被害を繰り返さない為の、防災施設です。

美瑛川第一号堰堤



白金の青い池

北海道でも有数の観光スポットとなった、白金の青い池。
不思議な青い水によって、活火山・十勝岳がもたらす自然の神秘へと誘われます。

宿泊

十勝岳温泉カミホロ荘

火山活動でできた十勝岳連峰には、温泉が豊富。

そのひとつ、十勝岳の山腹に建つ、人気の和風旅館「カミホロ荘」で、大会の疲れを癒す、ゆったりとした時間を。

温泉と豊かな地元産食材を活かした
夕食、そして、満点の星と、早朝の雲
海…楽しみがてんこ盛りです。



カミホロ荘さん提供写真

お宿周辺の
ダイナミックな
紅葉も楽しみ
のひとつです

2日目

お宿ホームページ：<https://kamihorosou.com/>

DAY2

いよいよ十勝岳トレッキングへ！

前回の噴火の生き証人である“語り部”と共に、大雪山の大自然と、十勝岳の噴火の歴史を体感
すべく、十勝岳山腹を歩きます。

再生の森へ

富良野川(渡渉)

十勝岳火砕流

十勝岳望岳台へ

秋の自然に
会えるかな…

昼食 焼肉 まるます

ペコペコのお腹を満たすのは、上富良野特産「豚さがり」。
上富良野の環境で育った豚の内臓、横隔膜の一部である”さがり“は、
まさしく”ジオフード“！

新鮮さが重要なだけに、町外では
ほとんど食べる事が出来ない
一級品を、この機会にぜひぜひ
ご堪能下さい。



美瑛 パッチワークの丘から拓真館へ



お腹いっぱい食べた後は、またまたちょこっと運動の
時間です。

今度は、美瑛自慢の折り重なる丘をウォーキング。
110～190万年前の大噴火の際、堆積した火砕流が、
長い年月をかけ風化し形作られた、折り重なる丘の
雄大な風景に、埋没できるコースです。

そして、コースの終わりは、写真家・前田真三氏の写真館、
拓真館へ。

フィルムカメラの時代に撮られ、本物の色を切り取った、
鮮やかな美瑛の風景たちの写真は圧巻です。



拓真館

ファームズ千代田

歩いたら、また空くお腹。

千代田ファームは、豊かな丘の風景の中、餌にこだわった
美瑛和牛やジャージー牛を育てています。

ここで生産される乳製品は、どれも一級品！
今度は、美瑛のジオフードをお楽しみ下さい。



ファームズ千代田さん
提供写真

美瑛選果

そして最後は…

美瑛選果は、JA 美瑛のアンテナショップとして、美瑛の豊かな
土壌で育った美味しい野菜と、その加工品が並んでいます。
美味しい美瑛を、美味しい十勝岳ジオパークを、ぜひお土産にも。

